



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」



とひの かふち

《学校だより》 第8号

令和4年7月20日発行
湯河原町立湯河原小学校
校長 北村和裕

今年の梅雨は早々と明けたのですが、その後から雨の日が多くなり、蒸し暑さを感じる夏となりました。学校でも、明日から夏休みとなります。子どもたちには、夏休みならではの体験をしてほしいと思いますが、コロナの感染状況も気になるところです。コロナ感染症と熱中症予防に留意しながらも、8月29日までの夏休みを心に残る素敵な期間にして欲しいと願っています。

第2回 開校150周年記念事業実行委員会

7月14日(木)の午後に開催しました。同窓会やりんどう会、PTA、学校の代表14名が出席し、来年の5月26日の記念式典に向けた取り組みについて話し合いました。それぞれの担当が知恵を絞り、具体的な案が整ってきましたのでお知らせします。

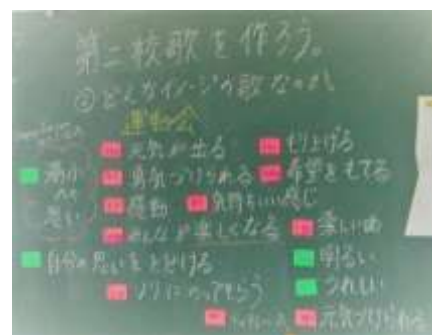
- ・開校150周年だよりの発行
- ・記念切手の作成
- ・校旗や体育館舞台幕の修理
- ・プロジェクターの設置(体育館)
- ・開校150周年記念動画の制作
- ・式典のしおりの作成
- ・記念講演(候補を絞り込んでいる段階)
- ・航空写真の撮影(児童)
- ・第二校歌の制作(児童)
- ・ピロティの壁に絵を描く(児童)

在校生や卒業生が、この湯河原小学校に対する思いをそれぞれが抱き、心からお祝いすることができるようになることを願って準備を進めています。

どんなものにしよう?第二校歌

記念式典の時に披露する第二校歌を来年6年生になる今の5年生が原案を考えています。

歌のイメージは「湯小の思いが表れる」「希望を持てる」「勇気づけられる」「元気が出る」「みんなが楽しくなる」などいろいろなものが出されました。どんな第二校歌ができあがるのか今から楽しみにしています。



航空写真のデザインを決めよう

7月5日(火)の昼休みに代表委員会を行いました。議題は開校150周年記念として撮影する航空写真のデザインについてです。原案は6年生が中心になって考え、校章とほかほか君マークの2つが出されました。各クラスでどちらが良いか話し合います。そして、クラス代表の人たち(3年生は2名、他学年は1名)が意見を持ち寄り、協議をして決めていきます。その結果、校章に決まりました。校章の色や添える文字などもどうするかを話し合いました。

開校150周年のお祝いをするために、全校の子どもたちもかかわり、みんなで考え、準備を進めています。



日直を置かない日

教職員の「働き方改革」の一環として、夏休み中に「日直を置かない日」を今年度も設定しました。期間は8月9日(火)から15日(月)までです。

この期間に緊急で学校と連絡を取る必要が生じた場合には、平日は湯河原町教育委員会(62-1100)に、土日・祝日は湯河原町役場(63-2111)にご連絡ください。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(その他、子どもたちの様子は学校のブログに掲載中)

<https://www.yusho.site/>